

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	大石田町地域おこし協力隊			代表者名	梶島一
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	まちづくり推進課	連絡先電話番号	090-4560-8745
担当者役職	会計年度任用職員	担当者氏名	梶島一	連絡先E-mail	
住所	999-4112 山形県大石田町緑町1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	ICT周遊型・高付加価値観光コンテンツ開発の支援事業		
概要	ICTを活用した市内周遊型の観光体験商品（ご当地マザーミステリー）の企画開発支援				
支援を求める分野	地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年2月18日	支援・助言(実地)	13時00分	20時00分	
			活動時間(分)	420	
2-2.	会場名	KOE no KURA		最寄駅	大石田駅
派遣場所	所在地	山形県北村山郡北村山郡大石田町駅前通り9-5		最寄駅からの交通手段	車又は徒歩

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	細川氏とは何度かオンラインでの打ち合わせ等を行っていて、人柄も含めて内容など大変いい印象を受けていた。実際に来て頂いて、こちら側が見て欲しい所や場所などいくつかお連れした際に、都度可能性や魅力を発掘して頂けたように感じた。また、地域の協力者になりうる方々との紹介もさせて頂きました。その際も非常に地域の方々の可能性や前向きに色々検討していきたい旨を横で聞いていて、来て頂いて非常に良い影響を与えて頂いたと思う。翌日に控えていた体験会に関しても、実際に経験した者がおらずでイメージが湧いてない旨を伝えた時も、色々対応できる可能性やパターンを考えてくださり、コミュニケーションも円滑に行え、地方で行う上での導入側としても問題ないと感じた。
アドバイザーへの要望事項	要望事項は特にはないです。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】		合計人数	12人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4	4	4	

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実績に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	派遣1日目は実際に町内に来て頂いて、フィールドワークでのリサーチや地元の方々との交流などに費やした。1番重要視したのは、実際に地域の現状を見て頂く事と、地元からの要望や意見を交流しながら吸い上げる事でした。その中で、実際に前向きに事業内容の導入した場合協力出来る事の提案までして下さった方もいたが、口頭で説明しただけではイメージが湧いてない方もいらっしゃる、導入するにはその辺の根回しなどはかなり必要に感じた。町全体で取り組める体制にしないとどこかが弾かれたり、しわ寄せも来る可能性があるのでもっと進め方を含めて動いていく必要があると思う。
-----------------------	--

<p>支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)</p>	<p>細川氏の視点から見て、かなりポテンシャルは秘めてるようになってきているとの事もお聞きし、自分達が感じていたものへの裏付けとなったと思う。 いくつか町にある施設のうち「虹のプラザ」「あったまりランド」など訪れた際に、その活用が「宿泊型」「周遊型」での使い方としていいように感じた。また大石田町の地域おこし協力隊4名中3名が現役アーティストでもあり、パフォーマンスなども定期的に行う団体「大石田AIR（アーティストインレジデンス）」の運営も行っているため、演者が必要な町を移動したりする「周遊型」が行いやすいのではとも感じた。宿泊施設が多くないかつ、少人数しか受け入れが難しい為、スムーズステップとして、「大石田AIR」のイベントとの同時開催、または駅周辺の周遊コースでの企画内容が進めやすいと感じた。交通機関の待ち時間に訪れる方も多いため、ゲームの尺感も1時間以内におさめられるようなモノが相性が良いと感じた。</p>	
<p>アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)</p>	<p>1日目は町のフィールドワークと体験会に参加できないが興味のある地元の方々との交流及び内容の説明などを行って貰った。町の施設としては「KOEnoKURA」「虹のプラザ」「あったまりランド」「最上屋旅館」「駅前待合室案内所」を中心に実際に訪れ、活用方法などを探って貰った。「周遊型」が導入としてはやりやすいのではという意見にその時点ではなかった。 その後、地元の民泊やゲストハウスを運営する方々を紹介し、事業内容を説明。実際に導入する場合の受け入れ先として検討して貰えるようになった。また、IPの活用など、先の展開についても可能性を見いだせる有意義な交流の時間を作ることが出来た。</p>	
<p>支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)</p>	<p>実際に見てもらった先は、「大石田AIR」の活動で実際に使用し協力を頂けた場所でもありそこでの活用方法の発展型が見えた。その上で、すでに団体として5年程活動していた地域おこしの相性も良いことが分かり、町内外へのコンテンツ供給として新たな層へのアプローチの可能性と地元アーティストへの新たな活動(仕事)の場として作れるように出来ること知れた。 宿泊に関して、そもそも受け入れ先が少なかったが、ゲストハウス運営の方との話でその事業への貢献度や移住を見据えた関わりも出来る事を提案することが出来、地域おこしという観点での効果がかかり期待できるという事が伝わった。</p>	
<p>具体的な成果物</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p>	<p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 1日目は具体的な成果物は出来てはいない。しかし、「地元の方の理解と協力」という点において地方で1番と良いほど問題の起きやすい部分でかなり根回しが出来たように感じる。</p>
<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)</p>	<p>体験会の実施が2日目という事もあり、実際にイメージして貰ったり体験してもらおうという事は出来ずとこののがあえて問題点と言うならばそうだと感じた。その為、「じゃあ、体験会が終わった後の具体的な動きやスピード感は？そもそもどんな感じか？」というのが、2日目参加できない方はクリアにはならなかったように感じる。出来る事なら派遣期間がもう数日あれば、更なる機会創出が出来たように感じた。</p>	
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 1日目は体験会ではなく、リサーチがメインとスケジュールでもあったのと体験会に関しては実施していない為、翌日の参加者との比較も行いたくアンケート実施はしなかった。</p>	
<p>4-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい</p>	<p>②次年度に予算化を図り推進する 体験会の実施ではなかった1日目であったが、新たな試みへの可能性を持ってもらい協力して貰えるという方々を増やすことが出来た。また「このままだと終わるだけだ。狭い地域で協力しないなんてもう通用しない」という意見も聞いたので、派遣した大石田町を中心に村山地域と言われる多数の人口が住む地域全体に波及できるようモデリングしていく。「大石田AIR」というアーティスト団体も活用し、東北のアート界隈への仕事先としても新たに創造していけるようにする。</p>
<p>4-4. 事業の最終的な目指す姿</p>	<p>東北初のイマージ事業を行政の地域おこしと合わせて行う。またIPの活用も含めて、アートをやる為に県外に出ていた若者や参加者の受け皿となるコンテンツを提供出来るようにする。空き家や廃校なども地方で課題となっているものの活用として成功事例化したい。また人を呼び込めるという点を強化していき、人材が足りていない農業なども体験コンテンツとして解決出来るようにする。</p>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

